

歯科材料 09 歯科用研削材料  
一般医療機器 歯科用研削器材 JMDN70908000

ピー・ピー アジャストポイント

【警告】

- ・5,000回転/分の最高許容回転速度（回転数）を超えて使用しないこと。
- ・万が一の逆回転方向での使用は、砥石部がはずれたり軸が曲がりたりする恐れがある為、必ず正回転で使用のこと。
- ・軸および砥石部のぶれがあると、使用中に軸が曲がりたり、砥石部がはずれたりする恐れがある為、使用前点検を怠らないこと。

【禁忌・禁止】

- ・使用中に適正回転数を超えて使用した場合、または過度の加圧で使用した場合などは、砥石部に軸が深く入り込むことがあります。
- ・指定された用途以外には使用しないこと。
- ・無理な角度や過度の加圧はしないこと。

【形状、構造及び原理】

【概要】

歯科用研削器材  
本品は、①砥石部と②軸部と③固定ナット部で構成される調節性軸付き研削器材。

①砥石部

：[ポリッシャー]ソフト・ハード  
：[ウレタン]

②軸部

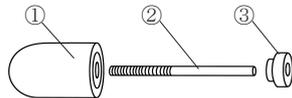
：JIST 5504-1：2001（歯科用回転器具 - 軸 - 第一部：金属）のHP用。

③固定ナット部

：ステンレス鋼

【構造】

本品は、①砥石部と②軸部と③固定ナット部で構成される。



軸部は、ストレートハンドピースに装着されるようになっている。  
本品は、砥石部に3種類の素材と4種類の粗さがある。

種	類	粗	さ
ポリッシャー	ソフト	*	
ポリッシャー	ハード	*	
ウ	レ	# 46	# 80
レ	タ	# 120	# 320
ン			

【原理】

：砥石部に含有されるシリコンカーバイト粒子又は酸化アルミナ粒子による研削。

【原料又は構成部品】

①砥石部

- ・ポリッシャー・ソフト 本材は下記成分より構成される。  
研磨成分：シリコンカーバイト  
特殊合成繊維：ナイロン繊維  
結合材：接着剤
- ・ポリッシャー・ソフト 本材は下記成分より構成される。  
研磨成分：酸化アルミナ  
特殊合成繊維：ナイロン繊維  
結合材：接着剤
- ・ウレタン 本材は下記成分より構成される。  
研磨成分：酸化アルミナ  
ゴム基材：ポリウレタン

②軸部

：JIST 5504-1：2001（歯科用回転器具 - 軸 - 第一部：金属）のHP用。

③固定ナット部

：ステンレス鋼

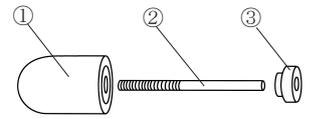
【使用目的又は効果】

補綴物等の研削に用いる。

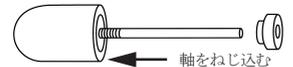
【使用方法等】

1) ポイントの組付け方法

1. ①砥石部、②軸、③固定ナットの3つのパーツで構成されている。



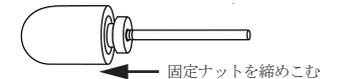
2. ②軸を、①砥石部のネジ込み部分にゆっくりとネジ込んでいきます。



3. ②軸の赤色のネジ部分が、見えなくなるところまで、ネジ込んでください。



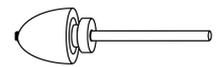
4. ③固定ナットを②軸にいれ、①砥石部に確実に固定されるまで、しっかりとネジ込みます。



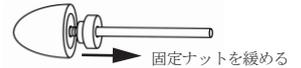
後は、ハンドピースチャックにしっかりと固定し、ゆっくりまわして軸および砥石部のぶれがないか、確認してから必ず正回転方向でご使用ください。

2) 砥石部が消耗し、軸が出てきた時の使用方法

1. 研削作業をすると砥石部が消耗し、砥石部の先端から軸の先端が出てきます。



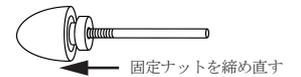
2. 固定ナットを緩めます。



3. ②軸を、①砥石部の先から軸がみえなくなるまでネジ戻します。



4. ③固定ナットを①砥石部に確実に固定されるまでしっかりとネジ込みます。後は、ハンドピースチャックにしっかりと固定し、ゆっくりまわして軸および砥石部のぶれがないか、確認してから必ず正回転方向でご使用ください。（以下、2～4を繰り返します）



5. 砥石部の軸受け金具が見えてきたら使用するのをやめてください。



JIST 5907：2001（歯科用ハンドピース - 第2部：ストレート及びギアードアングルハンドピース）又は同等の規格を満たしたハンドピースに装着して使用する。  
（最高使用回転数：10,000回転/分）

#### 【使用上の注意】

- ・ポイントの組付け方法3.で、軸の赤色部分が見えなくなっても、なお砥石部にネジこみますと、砥石部のぶれの原因になり、また砥石部をいためる危険があります。
- ・砥石部先端から出てきた軸で、被研削物をいためないよう注意してください。
- ・砥石部の軸受け金具が見えてからも使用を続けると被研削物をいためる危険があります。
- ・使用にあたってはハンドピースメーカーの指示に従って、シャンクを確実に奥まで挿入し半チャックではないことを確認すること。
- ・使用前に予備回転を行い、振れがないことを確認すること。
- ・頭部の細いもの、長いもの、大きい形状のものは、折れたり曲がったりすることがあるので、無理な角度や過度の加圧での使用は避けること。
- ・研磨時の摩擦熱により砥石部が劣化することがあるので、過度の加圧や高回転速度での連続的な使用は避けること。
- ・変形、キレツ、損傷（錆、表面キズ、曲がり、汚損）等のあるものは使用しないこと。
- ・本材を使用して研磨を行う場合は、局所集塵装置、公的機関が認定した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
- ・本材使用により発疹、温疹、発赤、かゆみ、かぶれ、しびれ等の過敏症状が現れた患者又は術者においては、直ちに使用を中止し、専門医の診断を受けさせる又は受けること。
- ・本材は研削、研磨の際には保護めがね等を使用すること。
- ・本材が万一目に入った場合には、直ちに大量の水で洗浄した後、眼科医の診断を受けさせる又は受けること。
- ・本材は【使用目的又は効果】に記載の用途以外への使用はしないこと。

#### 【保管方法】

- ・水分、腐食性薬剤及びその蒸気に暴露を避けて、外圧（物理的負荷）及び汚染を受けないように保管すること。
- ・歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

#### 【保守・点検に係る事項】

##### [使用前点検]

- ・使用前にはルーペ等により傷等の検査を行う。

##### [使用中点検]

- ・使用中に固定ナットが緩むことがありますので、時々固定ナットの緩みがないか点検してください。
- ・使用中に適正回転数を超えて使用した場合、または過度の加圧で使用した場合などは、砥石部に軸が深く入り込むことがあります。時々じくの位置及び固定ナットの緩みがないか点検してください。

#### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

有限会社 プロップ  
電話 052-618-5777